ピリミスルファン剤	取扱メーカー : クミカ
アトトリ	原体メーカー:
(1キロ粒剤 / 豆つぶ250)	クミカ
成分: ピリミスルファン [スルホンアニリド系]	性状:類白色細粒(粒剤)
	類白色粒状 粒径3~8mm(豆つぶ)
	毒性:普通物 消防法: —

【品目特性】……

〈共通〉

- ●1成分・低薬量で効果がある中・後期除草剤であり、環境に対する影響が少ない。
- ●ノビエのほか難防除の多年生雑草オモダカ,クログワイ,シズイ,コウキヤガラなどに対して,安定した高い除草効果を示す。
- ●豆つぶ剤は10a 当り250g と軽量で、拡散性優れた製剤である。
- ●移植後20日~収穫45日前まで幅広く使用する 事ができる。
- ●WCS で使用できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】 …………… 〈共通〉

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ●対象草種以外の雑草を防除するため、田植前後 に使用する土壌処理除草剤との体系で使用する。
- ●ノビエの4葉期まで有効なので、時期を失しないように散布する。なお、生育期に入った雑草に効果があるが、雑草の生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期			
	粒剤	豆つぶ		
ミズガヤツリ	6葉期まで	7葉期まで		
ウリカワ	4葉期まで	5葉期まで		
ヒルムシロ	発生期まで	発生盛期まで		
セリ	再生期まで			
オモダカ	発生盛期~矢尻葉3葉期まで			
クログワイ				
シズイ	草丈30cm 以下			
コウキヤガラ				

●オモダカ、クログワイ、シズイ、コウキヤガラ に有効な前処理剤との組み合わせで使用すること により、より高い効果が得られる。

〈豆つぶ〉

●散布の際は、やや深めの湛水状態(水深 5~6 cm)にして水の出入りを止める。

【薬効・薬害等の注意】 …… 〈共通〉

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●5葉期未満の稲に対しては薬害を生じるおそれがあるため、使用をさける。
- ●散布後の数日間に著しい高温が続く場合,初期 生育が抑制されることがあるが,一過性のもので 次第に回復し,その後の生育に対する影響は認め られていない。
- ●適用作物(水稲)の薬害などの注意は「薬害注 意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(いぐさ,れんこん,せり,くわい) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参 照。
- ●直播水稲に使用する場合は、以下の点に注意する。 ○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
- ○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生する おそれがあるので、入水後水持ちの安定した後 に散布する。

〈豆つぶ〉

●吸湿性があるので、散布時に降雨の場合には濡れないように注意して散布する。濡れた手で扱わない。また、開封後は早めに使用する。

●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空

中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散布・滴下に関する注意事項を参照。

①アトトリ1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	ノビエ 多年生広葉雑草	移植後14日(稲5葉期 以降)~ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	1kg	湛水散布 又は無人航 空機による 散布	1回※
直播水稲	オモダカ クログワイ	稲5葉期~ 収穫45日前まで			

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数:2回以内

②アトトリ豆つぶ250

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	ノビエ 多年生広葉雑草	移植後14日(稲5葉期 以降)~ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	250g	湛水散布 又は無人航 空機による 散布	1回※
直播水稲	オモダカ クログワイ	稲5葉期~ 収穫45日前まで			

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数:2回以内